

景気動向調査

平成24年7月～9月期

全業種総合

回答企業 338社(回答率95.2%)

県南西部130社
県中南部208社

今期の実績

～業況判断D.I.は△19.5と足踏み状態が続く！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△18.0(前期比+2.3)、県中南部が△20.5(同△0.9)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

< 県南西部 >

売上額は△16.3(前期比△8.6)と後退しています。原材料・仕入価格は19.4(同+0.9)と上昇し、収益については△16.4(同△8.6)と厳しさが続いています。設備投資実施企業の割合は13.9%。なお、設備の状況は△0.9(同±0.0)となり、建設業で不足感がみられます。人手過不足は△3.1(同△3.9)と卸・小売業、サービス業、不動産業で不足感がみられます。

< 県中南部 >

売上額は△13.1(前期比△3.0)と後退しています。原材料・仕入価格は7.7(同△0.4)と上昇感が残るなか、収益については△14.1(同+3.6)と若干の改善がみられます。設備投資実施企業の割合は12.2%。なお、設備の状況は△0.6(同△0.6)となり、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。人手過不足は△4.4(同+2.9)と卸・小売業、サービス業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△17.3と厳しさは続く見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△20.5(今期比△2.5)、県中南部△15.3(同+5.2)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

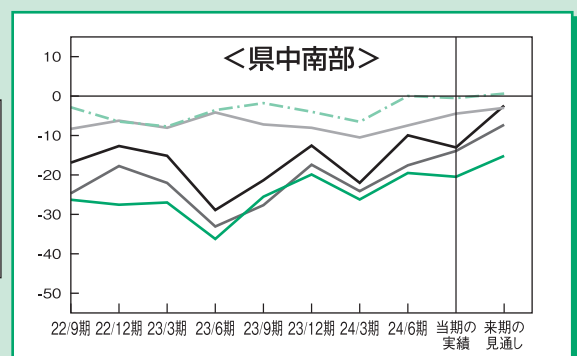
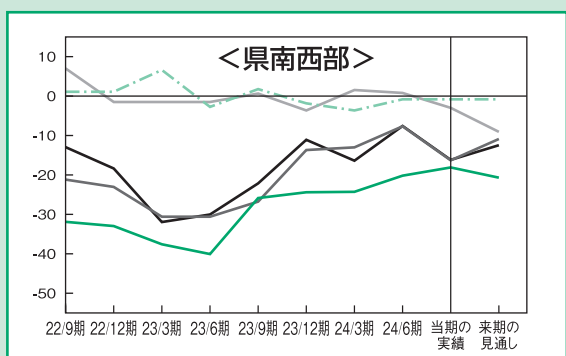
< 県南西部 >

売上額は△12.4(今期比+3.9)、収益は△10.9(同+5.5)と改善の兆しが窺える見通しとなり、業況は卸・小売業で今期より回復する見通しとなっています。

< 県中南部 >

売上額は△2.5(今期比+10.6)、収益は△7.4(同+6.7)と改善する見通しとなり、業況は全業種で今期より回復する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製造業

回答企業 66社(回答率94.3%) 県南西部23社/県中南部43社

～業況判断D.I.は△16.9と若干の改善！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△17.4(前期比△4.4)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額13.0(前期比+17.3)、収益0.0(同+4.3)と明るさが見えてきています。原材料・仕入価格は28.6(同+5.9)と上昇するなか、販売価格は△4.5(同△4.5)と厳しくなっています。人手過不足は0.0(同△4.3)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と適正を示しています。設備の状況は4.5(同±0.0)と過剰感を示し、設備投資実施企業割合は22.7%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△16.7(前期比+7.1)とやや改善！～

各D.I.は、売上額△20.9(前期比△1.9)、収益△18.6(同+0.4)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は9.3(同△0.2)と上昇感は根強く残るも、販売価格は△7.0(同+0.1)と足踏み状態が続いています。人手過不足は2.3(同+9.6)と過剰を示すも、前期比残業時間は4.7(同+7.1)と増加しています。設備の状況は7.0(同+4.6)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は11.9%となっています。

～予想業況判断D.I.は△18.8と厳しさは続く見通し！～

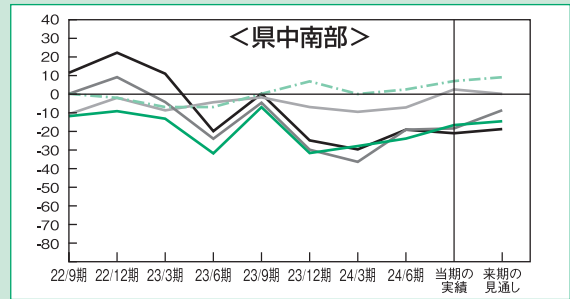
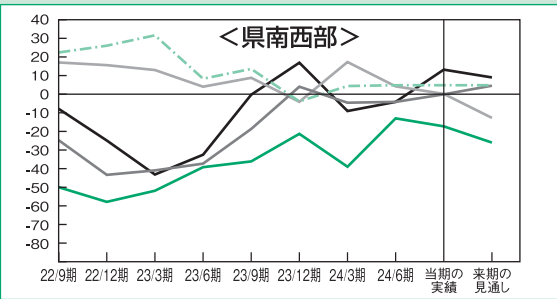
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△26.1(今期比△8.7)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額8.7(今期比△4.3)、収益4.3(同+4.3)と、ともに明るさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3(同△14.3)と上昇感が強いなか、販売価格も0.0(同+4.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は25.0%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△14.6(今期比+2.1)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△19.0(今期比+1.9)、収益△9.5(同+9.1)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は7.1(同△2.2)と上昇感が根強いなか、販売価格については△4.8(同+2.2)と小幅な改善に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は20.9%です。



卸・小売業

回答企業 80社(回答率96.4%) 県南西部42社/県中南部38社

～業況判断D.I.は△29.5と厳しさは変わらず！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△19.5(前期比±0.0)と厳しさは変わらず！～

各D.I.は、売上額△35.7(前期比△28.6)、収益△19.5(同△7.6)と、ともに厳しさが増えています。原材料・仕入価格は21.4(同+4.7)と上昇するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と足踏み状態が続いています。人手過不足は△4.8(同△2.4)と不足感を示し、前期比残業時間は2.4(同+2.4)と増加しています。設備投資実施企業割合は15.4%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△40.5(前期比△2.0)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△21.1(前期比△8.6)、収益△25.0(同+0.6)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は16.2(同+3.7)と上昇感が強いなか、販売価格については△5.4(同+2.3)と若干の上昇にとどまっています。人手過不足は△15.8(同△5.8)と不足感が残り、前期比残業時間は8.1(同+15.6)と増加しています。設備投資実施企業割合は18.4%となっています。

～予想業況判断D.I.は△19.7と厳しさが残る見通し！～

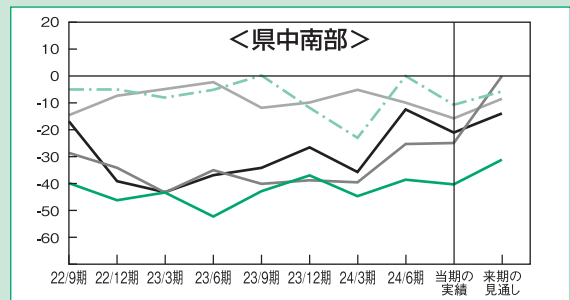
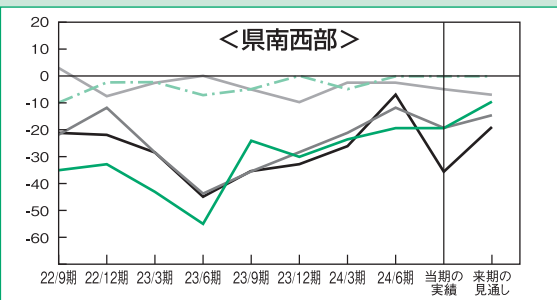
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△9.8(今期比+9.7)と改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額△19.0(今期比+16.7)、収益△14.6(同+4.9)と改善に向う見通しとなっています。原材料・仕入価格21.4(同±0.0)と高止まるなか、販売価格については△2.4(同△2.4)と改善に遅れの出る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.5%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△31.4(今期比+9.1)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額13.9(今期比+35.0)、収益についても0.0(同+25.0)とともに大幅に改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は19.4(同+3.2)と上昇する一方、販売価格についても5.6(同+11.0)と改善がみられる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.1%です。



サービス業

回答企業 64社(回答率97.0%) 県南西部23社/県中南部41社

今期の実績

～業況判断D.I.は△22.6とやや改善！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△18.2(前期比+4.5)と停滞感は続く！～

各D.I.は、売上額△22.7(前期比△9.7)と厳しさは続き、収益△34.8(同△26.1)と大幅に低下しています。原材料・仕入価格は34.8(同△8.7)と上昇感が根強いなか、販売価格は△9.1(同△9.1)と低下しています。人手過不足は△8.7(同△±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△13.0(同±0.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は9.1%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△25.0(前期比+6.0)と厳しさが続く！～

各D.I.は、売上額△10.0(前期比+9.5)、収益△20.0(同+11.0)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は16.1(同+16.1)と上昇し、販売価格については△11.4(同+13.0)と持ち直しています。人手過不足は△5.3(同△0.2)と不足感は続き、前期比残業時間は△5.4(同+2.3)と減少を示しています。設備の状況は5.0(同+5.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は10.5%となっています。

来期の見通し

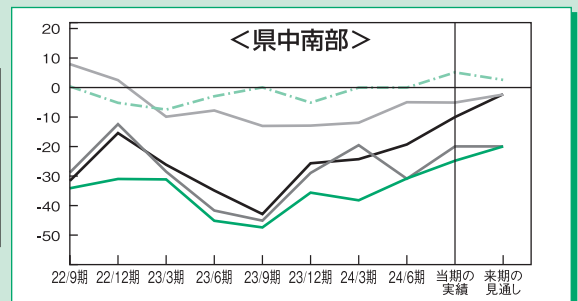
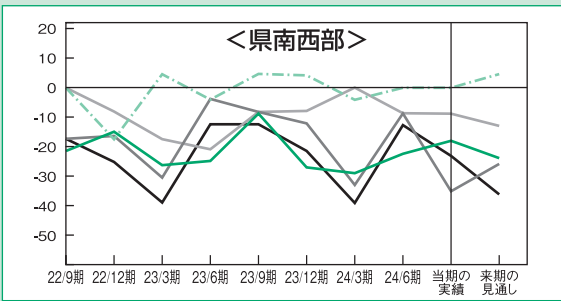
～予想業況判断D.I.は△21.3と改善傾向が続く見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△23.8(今期比△5.6)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△36.4(今期比△13.7)、収益についても△26.1(同+8.7)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は30.4(同△4.4)と上昇感は根強く残るなか、販売価格については△9.1(同±0.0)と足踏み状態の続く見通しとなっています。設備投資実施企業割合は24.0%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+5.0)と厳しさは若干和らぐ見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.5(今期比+7.5)、収益についても△20.0(同±0.0)と厳しさが残る見通しとなっています。原材料・仕入価格は12.9(同△3.2)とやや低下するなか、販売価格については△14.3(同△2.9)と厳しさが続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.4%です。



建設業

回答企業 75社(回答率96.2%) 県南西部26社/県中南部49社

今期の実績

～業況判断D.I.は△12.0と小幅な改善！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△19.2(前期比+11.6)とマイナス域ながら改善！～

各D.I.は、売上額△15.4(前期比+3.8)、収益△19.2(同△3.8)と、ともに厳しさは続いています。原材料・仕入価格は11.5(同+3.8)と上昇する一方、販売価格については△15.4(同±0.0)と足踏み状態が続いています。人手過不足は3.8(同△7.7)と過剰感が残り、前期比残業時間については△3.8(同+7.7)と減少しています。設備の状況は△7.7(同±0.0)と不足感は残り、設備投資実施企業割合は8.0%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△8.2(前期比±0.0)とマイナス域で停滞！～

各D.I.は、売上額0.0(前期比±0.0)、収益△4.1(同+8.1)と若干持ち直しています。原材料・仕入価格は8.2(同△6.1)と上昇感が残るなか、販売価格は0.0(同+6.5)と持ち直しています。人手過不足は△2.1(同+8.1)と不足を示し、前期比残業時間は△4.2(同+1.9)と減少しています。設備の状況は△4.2(同△2.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.7%となっています。

来期の見通し

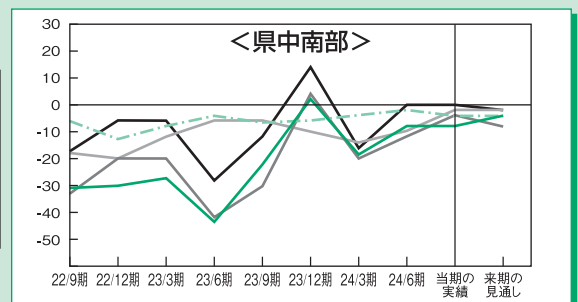
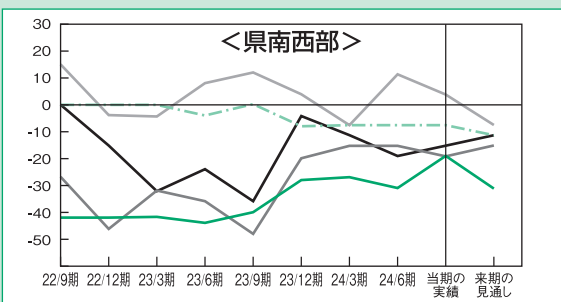
～予想業況判断D.I.は△13.3と厳しさは続く見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△30.8(今期比△11.6)と冷え込む見通し！～

予想D.I.は、売上額△11.5(今期比+3.9)、収益△15.4(同+3.8)と、厳しさは続く見通しとなっています。人手過不足は△7.7(同△11.5)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は12.0%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△4.1(今期比+4.1)と持ち直す見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.0(今期比△2.0)、収益△8.2(同△4.1)と厳しさが増す見通しとなっています。人手過不足は△2.1(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は4.3%です。



不動産業

回答企業 53社(回答率91.4%) 県南西部16社/県中南部37社

今期の実績

～業況判断D.I.は△15.1と大きく後退！～

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△12.5(前期比±0.0)と厳しさは続く見通し！～
 各D.I.は、売上額0.0(前期比△12.5)、収益についても0.0(同△14.3)と翳りがでています。仕入価格は△16.7(同△7.6)と低下するなか、販売価格についても△20.0(同△12.9)と低下しています。資金繰りは13.3(同+7.0)と安定感が増えています。人手過不足は△6.7(同△6.7)と不足を示し、前期比残業時間は7.7(同+7.7)と増加しています。

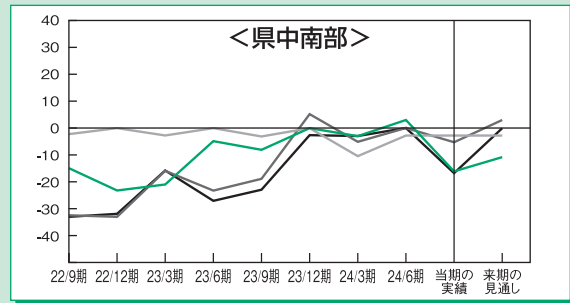
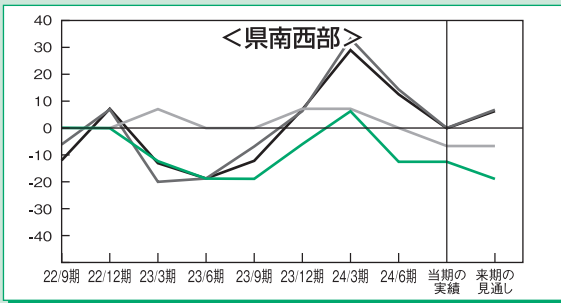
< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△16.2(前期比△18.9)とマイナスに転じる！～
 各D.I.は、売上額△16.7(前期比△16.7)、収益についても△5.4(同△5.4)と低下し、マイナス域に転じています。仕入価格は△11.4(同△11.4)と低下するなか、販売価格についても△24.3(同△4.9)と低下しています。資金繰りは0.0(同△5.6)とやや悪化しています。人手過不足は△2.8(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と適正を示しています。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△13.2と不透明感は続く見通し！～

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は、△18.8(今期比△6.3)と厳しさは続く見通し！～
 予想D.I.は、売上額6.3(今期比+6.3)、収益は6.7(同+6.7)と改善する見通しとなっています。仕入価格は△16.7(同±0.0)と下げ止まるなか、販売価格については△20.0(同±0.0)と改善が遅れる見通しとなっています。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△10.8(今期比+5.4)とマイナス域ながら若干改善する見通し！～
 予想D.I.は、売上額0.0(今期比+16.7)、収益2.7(同+8.1)とともに改善する見通しとなっています。仕入価格は△8.6(同+2.8)とやや上昇するなか、販売価格については△24.3(同±0.0)と改善が遅れる見通しとなっています。



調査員のコメントから

- 官公庁からの受注が減少する秋以降は、売り上げ確保が厳しくなるとの予想であった。(ゴム製品製造業：県中南部)
- 夏休み期間中は、気温が暑すぎで客の来店が減少。(飲食業：県中南部)
- 3ヶ月前に比べ、売上は増加してきている。設備投資については、予定はなし。(洗濯・理容・浴場業：県中南部)
- 取引先の倒産により資金繰りが悪化した。倒産した会社の取引先からの注文が増加してきている。(建築材料卸売業：県南西部)
- 建設業界では特に競争が激しく、単価引き下げや価格競争のあおりを受け、受注は減少している。また、完成検査の内容も厳しくチェックされるため、現場管理の重要性にも配慮し、従業員の指導もしている。但し、売上高に応じた代金支払い状況は悪化し資金繰りに大変窮している状況である。(職別工事業：県中南部)
- 受注はあるが今後いつまで続くかは不透明であり、また、利幅が下がってきているため原価管理に努めている。一方で、大手企業からの近隣諸国への発注分であるが、カントリーリスクが顕在化してきている為、今後国内回帰する可能性がある。(その他製造業：県南西部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成24年9月3日～平成24年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
 (D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

発行

中南信用金庫 経営情報センター

住所：伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598
<http://www.chunan-shinkin.co.jp>